

昭和 63 年 2 月 中座
主な配役

昼の部

「小判掘出し噺」

大工松次（曾我廼家八十吉） 同勇吉（木曾川秋美） 同八助（沢田光生）
同 光次（関口義郎） 同佐吉（藤田功次郎） 近江屋女中おはん（田辺厚子）
棟 梁徳蔵（梅大路満） 近江屋隠居宗右エ門（結城市朗） 徳蔵の息子徳太郎（中川雅夫）
近江屋女中おきく（千里野朱美） 大西屋利太郎（八木五文楽） 近江屋女房お妙（藤枝由美江）
同娘お絹（川奈美弥生） 同番頭甚助（喜多 康樹） 徳蔵の女房おけい（岸本康子）
山城屋手代清七（都築謙次） 瓦版屋 太助（曾我廼家寛太郎） 町の女房甲（瀬々良木澄江）
めし屋惣吉（白羽大介） 町の娘一（里美羽衣子） 惣吉の女房お幸（宮村八須絵）
同娘お吉（花井万 津恵） 町の娘お六（歌園香織） 山城屋の者芳吉（仲圭介）
同正吉（曾我廼 家一二三） 山城屋伝兵エ（曾我廼家五九郎） 同店の者政吉（甲斐正法）
町の女房（姿美穂） 同娘（千葉由香・柏木麻里江・大井利江） 同男（白羽小介）

「新町橋の裏通り」

すず乃やの仲居お仙（義士廼家緑） 若い客松吉（木曾川秋美） 同おうめ（里 美羽衣子）
女役者千鳥（花井万津恵） 同牡丹（川奈美弥生） 同渚（姿美穂） 同小浪（歌園香織）
浪人芹沢（梅大路満） 泉屋善右エ門（白羽大介） 新町 座の男助次（沢田光生）
すず乃やの女主人おすず（四条栄美） 同板場長次（仲圭介） 目明し源吉（小島慶四郎）
下っ引久三（曾我廼家八十吉） 角屋音 造（藤山寛美） おすずの息子幸吉（曾我廼家玉太呂）
蘭方医林弥三郎（高 田次郎） 女役者中村喜美八（井上英以子） 同小喜美（月城小夜子）
同花若（滝由女路） 音造の女房おたつ（御陵多栄子） 角屋の女中おきん（千葉由香）
捕方（甲斐正法・曾我廼家一二三・関口義郎・藤田功次郎） 通行の女（柏木麻 里江・大井利江） 他、通行の人、捕方大ぜい

「殿様と男芸者」

太鼓持蝶可助（白羽大介） 同花丸（曾我廼家玉太呂） たつ乃屋仲居お里（岸本康子）
同おちょぼお市（千葉由香） ちょこ丸の母親おせつ（酒井光子） 芸者桃香（井上英以子）
同蔦春（滝由女路） ちょこ丸の女房おみよ（四条栄 美） 泉州屋手代忠吉（曾我廼家八十吉） 同女中お政（千

里野朱美) 太鼓持 ちょこ丸(藤山寛美) 浪花屋若旦那清太郎(小島慶四郎) 太鼓持蝶可六(曾我廼家寛太郎) 浪花屋手代太助(高田次郎) 同店の者三吉(曾我廼家一二三) 松月庵女中お葉(宮村八須絵) 浪花屋女中お梅(月城小夜子) 同お松(花井万津恵) 同お竹(歌園香織) 松月庵女中お信(瀬々良木澄江) 古着 屋源助(曾我廼家五九郎) 左官佐吉(都築謙次) 大部屋役者三五郎(結城市朗) 芸者染奴(御陵多栄子) 同千鳥(藤枝由美江) 寿社中の人お駒(義士廼家緑) 同糸造(喜多康樹) 同冬吉(仲圭介) 武家姿の男留造(八木五文楽) 同与助(梅大路満) 泉州屋若旦那卯之助(中川雅夫) 芸者友弥(川奈美弥生) 同市葉(姿美穂) たつ乃屋女中お吉(田辺厚子) 男衆一(木曾川秋美) 同二(沢田光生) 同三(甲斐正法) 通行の人(里美羽衣子・柏木麻里江・大井利江・関口義郎・藤田功次郎)

夜の部

「親指小指」

若旦那巳之助(曾我廼家玉太呂) 芸者玉弥(川奈美弥生) 茶店の主人仁吉(結城市朗) 瓢亭の旦那徳兵エ(白羽大介) 口入屋弥吉(梅大路満) 大工 惣次(曾我廼家五九郎) その女房お千代(岸本康子) 丸仙の主人仙太(高田次郎) 仙太の妹婿定七(中川雅夫) 葉茶屋の女房お幸(藤枝由美江) 仲居 風の女お花(花井万津恵) 定七の女房おます(月城小夜子) 近所の女房おさん(田辺厚子) 定七の母親おつる(義士廼家緑) 料亭の帳場善助(喜多康樹) およしの母親お政(宮村八須絵) 稽古帰り娘おしん(千里野朱美) 同お国(姿美穂) 仙太の女房およし(御陵多栄子) 近所の手代吾助(曾我廼家寛太郎) 通行の女房(瀬々良木澄江) 同老人(沢田光生) 通行の人(歌園香織・里美羽衣子・千葉由香・柏木麻里江・大井利江・木曾川秋美・甲斐正法・曾我廼家一二三・関口義郎・藤田功次郎・白羽小介)

「淡路のおんな」

明石屋女中お染(宮村八須絵) 同庭番安珍(曾我廼家寛太郎) 泊り客おとみ(川奈美弥生) 同善吉(都築謙次) 明石屋女中おしず(井上英以子) 同お光(花井万津恵) 漁師助松(曾我廼家五九郎) その女房おさく(岸本康子) 明石屋番頭由造(八木五文楽) 佐助の母親お杉(義士廼家緑) 店をやめる男佐助(曾我廼家八十吉) 明石屋主人徳右エ門(小島慶四郎) その女房お才(四条栄美) 人形師上匠庄平(藤山寛美) 庄

平の姉お浪（酒井光子） 泊り 客新吉（曾我廼家玉太呂） 同芳造（仲圭介） 明石屋女中お里（千里野朱美） 口入屋喜助（喜多康樹） 雇われる男安吉（中川雅夫） その女房おその（滝由 女路） 徳右エ門の妹千代（月城小夜子）

「はなの六兵衛」

家臣立花藤馬（仲圭介） 鳶職金太（八木五文楽） 同弥吉（白羽大介） 参詣 の人お石（義士廼家緑） 同お初（宮村八須絵） 伊勢屋番頭嘉七（高田次郎） 茶店の娘おかつ（四条栄美） 百姓大和の六兵衛（藤山寛美） 侠客久利加羅 竜五郎（梅大路満） 子分丑松（曾我廼家八十吉） 同寅吉（曾我廼家寛太郎） 同卯之助（都築謙次） 同辰三（木曾川秋美） 竜五郎の女房おゆき（井上英以 子） 女中おなべ（月城小夜子） 近習松谷（結城市朗） 同戸沢（沢田光生） 腰元若葉（滝由女路） 同紅葉（藤枝由美江） 同竹葉（花井万津恵） 同繁葉（川奈美弥生） お側小姓田辺右近（曾我廼家玉太呂） 藩主有馬玄蕃頭（小 島慶四郎） 中臈花乃井（御陵多栄子） 小姓金弥（千葉由香） 近習（甲斐正 法・曾我廼家一二三・関口義郎） 腰元（田辺厚子・姿美穂・歌園香織・瀬々良 木澄江） 町の男（藤田功次郎・白羽小介） 同娘（里美羽衣子・柏木麻里江・ 大井利江） その他、飴屋、虚無僧、町の男、鳥追女、町の女房、娘大ぜい